

県教育支援センター(SCHOOL “S”)による支援

経営目標

育成したい力

個々の児童生徒の社会的自立に向けた成長を支援する。

- 相談できる力
- 自分の強みを知り、生かす力

心のふれあい相談室 (県立教育センター内)

相談

◆相談業務 (不登校等・いじめ) 相談指導員・心理療法士
月～金 9:00～16:00 電話/来室/オンライン

連携

高校生

社会とのつながり
学習機会の確保

◆教育支援業務 (県の教育支援センター)
愛称: SCHOOL “S” (スクールエス)
指導主事・相談指導員・学生ボランティア

児童生徒 (Students) が
自分で選んだ (Select)
秘密基地 (Secret) のようにワクワクする
特別な (Special)
場所 (Space)



児童生徒自身が利用方法・内容を選択し自己決定する
(時間割 (MY時間割) の作成)

MY時間割で活用する学習方法の例

来室による利用 (SCHOOL “S”)



火～金 9:30～14:00
*(金)pmは探究タイム

併用利用可

オンラインによる利用
(自宅・市町教育支援センター等から)



火～金 9:30～14:00

- 教科書や問題集による各教科等の学習
- ソーシャルスキルトレーニング
- 体験的な活動 (農作業・調理・スポーツなど)
- 探究的な活動
- 児童生徒が企画する活動 など

※来室時にオンラインの利用可能

- 指導主事等による
同時方向型プログラム配信
- ソーシャルトレーニング
- 他自治体等との交流プログラム
- 児童生徒が企画する活動 など

※来室による利用も
可能

個々の状況に応じた伴走支援

個別のサポート計画の作成

対面参加

オンライン参加

「あつまれ学びプログラム」や「オンライン学びプログラム・オンラインクラブ活動」

※SCHOOL “S”利用者に限らず、県内すべての小中学生の参加が可能

連携

大学等専門機関
NPO法人等

連携・協働

アウトリーチ

※特に必要な場合

連携・協働

各市町
教育支援センター

オンラインによる利用

連携

連携・協働



学校

通常の教室



SSR
スペシャル
サポートルーム



通学

連携

家庭
小学生
中学生

オンラインによる利用

多様な選択肢
から選ぶ

通室

通室

通室

通室

連携